

リスクコミュニケーションに関する取組みについて

リスク分析手法に則り、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携して、リスクコミュニケーションを推進している。食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、環境省では、それぞれの担当官による4府省リスクコミュニケーション担当者会議を定期的開催するなど調整を図りつつ、従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

前回の第11回リスクコミュニケーション専門調査会（平成16年10月18日）の開催以降、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会は、以下のとおりである。

また、各府省が行ったリスクコミュニケーションに関する取組みを別紙1, 2, 3に示す。

1. 三府省連携による意見交換会（平成16年10月19日～平成17年2月4日）

NO.	開催日	会議名	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
1	10月19日	食品に関するリスクコミュニケーション（英国におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション）	東京都
		○紹介と導入 食品安全委員会プリオン専門調査会専門委員 山内 一也 ○講演 「英国におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション；30ヶ月齢ルールへの移行に関する消費者の反応について」 BSE コンサルタント、元英獣医学研究所病理部長 レイ・ブラッドレー	111名
2	10月22日	食品に関するリスクコミュニケーション（農薬に関する意見交換会）	兵庫県
		1. 農薬取締法の概要について 農林水産省消費・安全局農産安全管理課農薬対策室長 横田敏恭 2. 農薬のリスクと安全性評価について 財団法人残留農薬研究所常務理事 寺本昭二 3. 農薬による環境影響等について 千葉大学園芸学部教授 本山直樹	100名
3	10月27日	食の安全・安心フォーラム in ちば	千葉県
		「食の安全性をめぐる現状と取組みについて～BSE対策の検証から～」 食品安全委員会委員 見上彪 「食の安全・安心の確保について」 農林水産省消費・安全局消費者情報官補佐 中山直子	301名
4	10月29日	食品に関するリスクコミュニケーション（栄養と健康に関する意見交換会）	愛知県
		「栄養面からみた健康への利益とリスク」 椋山女学園大学大学院生活科学研究科 安本教 「魚食と健康」 農林水産省消費・安全局衛生管理課 課長補佐 江口静	183名

5	10月29日	食品に関するリスクコミュニケーション（BSE - そのリスクと対策を改めて考える）	東京都
		○「BSEの最新情報 - わかっていること / わかっていないこと」 英獣医学研究所 TSE 研究プログラム管理官 ダニー・マシューズ博士 ○「ヨーロッパにおけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション」 スイス獣医局 TSE 調整官 ダグマー・ハイム博士 ○「消費者に対するBSEのリスク」 ニュージーランド食品基準庁首席アドバイザー スチュアート・マクダイアミド博士	153名
6	11月24日	食品に関するリスクコミュニケーション（リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品、牛海綿状脳症（BSE）対策についての意見交換会）	岡山県
		○食の安全性をめぐる現状と取組について 食品安全委員会委員 寺尾 允男 ○「健康食品」の賢い選び方 (独)国立健康・栄養研究所健康影響評価研究室長 梅垣 敬三 ○「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 』などについて」 食品安全委員会委員 寺尾 允男 ○BSE国内対策の見直し「食品安全委員会への諮問の考え方」 厚生労働省大臣官房参事官 松本 義幸 ○BSE根絶のための飼料規制について「食品安全委員会への諮問の考え方について」 農林水産省消費・安全局衛生管理課薬事・飼料安全室長 境 政人	132名
7	12月3日	食品に関するリスクコミュニケーション（輸入食品の安全性確保に関する意見交換会）	神奈川県
		○輸入食品監視の現状 横浜検疫所長 吉田 哲彦 ○輸入食品監視指導計画（案） 厚生労働省食品安全部監視安全課輸入食品安全対策室長 桑崎 俊昭 ○輸入冷凍野菜の農薬管理の事例（民間の取組例について） 輸入冷凍野菜品質安全協議会 山本 宏樹 ○食品中の化学物質に関わる安全性について 実践女子大学教授 西島 基弘	195名
8	12月7日	食品に関するリスクコミュニケーション（東京）～BSEの最新知見を学ぶ～	東京都
		○紹介と導入 食品安全委員会プリオン専門調査会座長代理 金子 清俊 ○講演「BSEと合成プリオン」 カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部教授 スタンリー・プルシナー博士	199名

9	12月8日	食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会 -	宮城県
		○「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 』などについて」 食品安全委員会委員 見上 彪 ○BSE国内対策の見直し「食品安全委員会への諮問の考え方」 厚生労働省大臣官房参事官 松本 義幸 ○BSE根絶のための飼料規制について「食品安全委員会への諮問の考え方について」 農林水産省消費・安全局衛生管理課薬事・飼料安全室飼料安全管理官 濱本 修一	129名
10	12月16日	食品に関するリスクコミュニケーション（アクリルアミドに関する意見交換会）	東京都
		「アクリルアミドに関する国内外の取組み状況について」 農林水産省消費・安全局消費・安全政策課長 坂井眞樹	119名

2. 「食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会 - 」

食品安全委員会では、今後のプリオン専門調査会などにおける議論の参考とするため、また、広く関係者の意見を議論に反映させていくため、厚生労働省、農林水産省、都道府県などの協力を得て、平成16年10月15日の我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する諮問の後、平成17年1月17日までに47都道府県50会場で意見交換会を開催した。

■ 各地における意見交換会のプログラム

「日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 」の内容とプリオン専門調査会における議論について説明

食品安全委員会委員又はプリオン専門調査会専門委員
リスク管理省庁からの諮問の考え方について

厚生労働省及び農林水産省担当者

会場との意見交換

（当日、意見・質問用紙に記入提出された事項を中心に、1時間程度実施）

3. 今後の予定

開催日	会議名	開催地
2月 9日	「食品に関するリスクコミュニケーション（農薬に関する意見交換会）」	宮城県
2月 10日	「食品に関するリスクコミュニケーション～食品中の化学物質の安全性に関する意見交換会～」	岡山県

2月 18日	「食品に関するリスクコミュニケーション～食品のリスクアナリシス（リスク分析）に関する意見交換会～」	鹿児島県
2月 23日	「食品に関するリスクコミュニケーション（リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や消費者等の方々と食品の安全・安心を確保するために何をすべきかについての意見交換会）」	山形県
3月 8日	「食品に関するリスクコミュニケーション（リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会）」	富山県
3月 14日	「食品に関するリスクコミュニケーション（食品に残留する農薬、動物用医薬品等のポジティブリスト制導入の取組に関する意見交換会）」	大阪府

食品安全委員会におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成16年10月19日～平成17年2月4日)の実施状況

1. 意見交換会等の開催状況

(1) 意見交換会の実施

○3府省連携による意見交換会

食品安全委員会では、今後のプリオン専門調査会などにおける議論の参考とするため、また、広く関係者の意見を議論に反映させていくため、平成16年10月15日の我が国における牛海綿状脳症(BSE)対策に関する諮問の後、平成17年1月17日までに全国47都道府県50会場で意見交換会を開催した。(概要については資料1参照)

また、この間に、各国から有識者を招聘し、諸外国におけるBSE対策やBSEに関する最新の知見について講演を行い、会場参加者との意見交換を実施した。(資料3参照)

○地方自治体等との共催による意見交換会

- ・平成16年11月29日 「食の安全・安心シンポジウム」(主催：食品安全委員会、岐阜県)

唐木専門委員より「食品のリスクについて」のテーマで講演を行った後、「食に対する安心感の向上のために」のテーマで消費者、生産者、学識経験者等によるパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施した。

- ・平成17年1月26日 「静岡市食の安全・安心パネルディスカッション」

(主催：食品安全委員会、静岡市)

本間委員より「内閣府食品安全委員会の役割とリスク分析について」のテーマで講演を行った後、「食の安全と安心に向けて」のテーマで消費者、生産者、学識経験者等によるパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施した。

- ・平成17年1月31日 「食の安全シンポジウム」(主催：食品安全委員会、和歌山県)

有識者や専門家の参加の下、基調講演、一色事務局次長が参加したパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施した。

- ・平成17年1月31日 「とちぎ食品安全フォーラム」(主催：食品安全委員会、栃木県)

唐木専門委員より『食の「安全」と「安心」—なぜ「不安」なのか—』のテーマで講演、西郷リスクコミュニケーション官より「食品安全委員会の取組について」と題した報告を行った後、『食の「安全」と「安心」—食品の「リスク」を考える—』のテーマで消費者、生産者、メディア関係者等によるパネルディスカッションを行い、会場参加者との意見交換を実施した。

(2) 懇談会の実施

- 平成 1 6 年 1 1 月 1 9 日、平和フォーラムとの懇談会を実施した。B S E のリスク評価などについて意見交換を行った。
- 平成 1 6 年 1 2 月 1 9 日、全国消費者団体連絡会食のグループとの懇談会を実施した。リスクコミュニケーションやB S E のリスク評価について意見交換を行った。

2 . 意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況(通数)
H16.10.21 ~ 11.24	イソプロパノールの指定に係る食品健康影響評価についての意見・情報の募集について	0
H16.10.28 ~ 11.24	「PLA2(<i>Streptomyces violaceoruber</i> AS-10 株由来のホスホリパーゼ A2)」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について	0
H16.10.28 ~ 11.24	豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症・豚丹毒混合(アジュバント加)付活化ワクチン(リニシールド TX4(ゲン))に係る食品健康景況評価に関する審議結果に関する審議結果についての御意見・情報の募集について	0
H16.10.28 ~ 11.24	ぶりビブリオ病不活化ワクチン(ノルバックスビブリオ mono)に係る食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集について	0
H16.10.28 ~ 11.24	ひらめβ溶血性レンサ球菌不活化ワクチン(Mバックイニエ)に係る食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集について	0
H16.10.28 ~ 11.24	亜酸化窒素の食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集について	4
H16.10.28 ~ 11.24	フェンアミドンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について	1
H16.11.4 ~ 12.1	孵化を目的としたニシン目魚類のプロノポールを有効成分とする魚卵用消毒剤に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について	1
H16.11.4 ~ 12.1	鳥インフルエンザ(油性アジュバント加)不活化ワクチンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集の募集について	0
H16.11.25 ~ 12.22	動物用医薬品の再審査に係る食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集	0
H16.11.25 ~ 12.22	ピフェナゼートに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	0
H16.12.2 ~ 12.29	クロチアニジンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	集計中

H16.12.9～12.29	プロヒドロジャスモンに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	集計中
H16.12.24～H17.1.20	「ブリティロール」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	集計中
H17.1.6～2.2	動物用医薬品の再審査に係る食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集	集計中
H17.1.20～2.16	ヒドロキシプロピルセルロースの食品健康影響評価に関する審議結果についての御意見・情報の募集	募集中
H17.1.27～2.23	「松谷のおそば」、「黒烏龍茶」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	募集中
H17.2.3～3.2	ピルリマイシンに係る食品健康影響評価(案)に関する審議結果についての御意見・情報の募集について	募集中
H17.2.3～3.2	「除草剤グリホサート耐性ワタ MON88913 系統」に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集	募集中

３．情報の発信

時期	媒体	内容
H16. 9	ホームページ	「加工食品中のアクリルアミド」について、ファクトシート（科学的知見に基づく概要書）を作成し、公表
H16.12	冊子	「リスク評価を理解する - 化学物質編 - 」を特集した「食品安全」第３号を発行
H16.12	ホームページ	「Ｑ熱」、「トランス脂肪酸」、「妊婦のアルコール飲料の摂取による胎児への影響」について、ファクトシートを作成し、公表
H17. 1	ホームページ	ホームページに子供向けのコンテンツ「キッズボックス」を設置

4. その他の取組

(1)「食の安全ダイヤル」を通じた質問・報告の把握

○受付件数

内 訳	10 月	11 月	12 月	1 月
食品安全委員会関係	5 9	2 4	1 6	2 1
食品健康影響評価関係	1 0	6	1 3	1 1
食品安全基本法関係	1	0	0	0
リスク管理一般関係 (うち食品表示に関するもの)	4 4 (4)	3 5 (3)	1 5 (2)	2 0 (2)
その他	0	0	0	0
合 計 (うち B S E 関係)	1 1 0 (3 6)	6 2 (1 4)	4 4 (1 4)	5 2 (1 0)

○主な質問等

10 月

- ・「食品安全」特別号「日本における B S E 対策を検証する」の発刊の趣旨とその入手方法について教えて下さい。
- ・「リスクコミュニケーション」について勉強しているのですが、食品安全委員会ではリスクコミュニケーションにどのように取り組んでいるのですか。
- ・「加工食品中のアクリルアミドについて」がホームページ上に掲載されましたが、掲載の主旨と内容のポイントを教えて下さい。
- ・トランス脂肪酸の安全性について教えてください。
- ・食品添加物としてのグルコン酸亜鉛の評価結果について教えてください。
- ・ウコンの安全性について教えてください。
- ・「V C J D」と「S R M」の省略しない綴りを教えてください。
- ・B S E 検査において、異常プリオンたん白質の有無を調べる牛の延髄門部(えんずいかんぬきぶ)とは、どこにある部位なのか、教えてください。
- ・日本では、どれぐらいの月齢で牛がと畜されるのが一般的なのか教えてください。
- ・日本で確認された B S E 感染牛について、月齢と品種など、その概要について教えてください。

11 月

- ・平成 17 年度の食品安全モニターの募集はいつ頃から行われるのですか。また、本年度の食品安全モニターが継続することは可能ですか。
- ・2 1、2 3 ヶ月齢の B S E 感染牛については、異常プリオンの検出量が微量であったとされるが、どの程度の量が教えてください。
- ・添加物の安全性がどのように確保されているか、リスク評価との関係など具体的に教えてください。
- ・鶏肉に付着した菌を殺菌するために有効な加熱温度を教えてください。

12月

- ・食品安全委員会によって行われた食品健康影響評価について件数など取り組み状況を教えてください。
- ・食品安全委員会発足以降、各地で行われている意見交換会等の開催状況について教えてください。
- ・科学的知見に基づいた評価について分かりやすく教えて下さい。また「定性的評価」、「定量的評価」についても教えてください。
- ・「中間とりまとめ」に日本人の9割はプリオンたんぱく質遺伝子がM/M型であると記載されていましたが、そのこととvCJDの感染リスクの関連性について教えてください。
- ・「中間とりまとめ」にある「交差汚染」についてわかりやすく教えてください。

(2) 「食品安全モニター」を通じた意見等の把握

10月から12月までには122件(BSE関係27件、食品表示関係15件、食品衛生関係12件など)があり、リスクコミュニケーションに関するものについては、アクリルアミドについて、食品安全委員会でとりまとめたファクトシートの内容などを広く一般消費者へ情報提供をすることが必要であるという旨のものなどがあつた。リスク管理機関に関する意見等については、厚生労働省、農林水産省に送付し、広く食品の安全性の確保に関する施策の参考に供するとともに、必要に応じてコメントを付して、食品安全委員会に報告した。

また、1月中にはBSE関係の御意見をはじめとして39件の報告があつた。

なお、平成17年度の食品安全モニターの募集を2月3日から2月21日までの間で、ホームページや政府広報などを通じて行っている。

(別紙2)

厚生労働省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成16年10月19日～平成17年2月4日)の実施状況

1. 意見交換会等の開催状況

(1) 食品に関するリスクコミュニケーション

・厚生労働省において、食品安全行政の取組や健康食品をテーマとしたリスクコミュニケーションを開催したほか、個別テーマとして、輸入食品の安全性確保に関する意見交換会を開催。

・食品安全委員会が主催する「食品に関するリスクコミュニケーション(日本における牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会)」に農林水産省とともに出席し、「BSEの国内対策の見直し」について説明。

(資料3を参照)

(2) リスクコミュニケーションの在り方の検討

「食の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会」を開催し、厚生労働省が今後行うべきリスクコミュニケーションの方向性を検討。

2. 意見募集の実施状況(平成16年10月19日～平成17年2月4日)

募集期間	案件名	募集状況 (通数)
H16.10.13～H16.11.12	「体外排出によるダイエットを謳う食品に関する広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等に関する指針(ガイドライン)案」に関する意見募集結果について	16件
H16.8.20～H16.11.30	食品中に残留する農薬等の暫定基準(第2次案)等に対する意見の募集について	141件
H16.11.17～H16.12.16	「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(農産物等に係る農薬トルフェンピラドの残留基準設定)」についての意見・情報の募集について	0件
H16.11.17～H16.12.16	「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(農産物等に係る農薬シアゾファミドの残留基準設定)」についての意見・情報の募集について	0件
H16.11.19～H16.12.17	「『健康食品』に係る今後の制度のあり方について(提言)」の実施についての意見募集	67件
H16.11.25～H16.12.24	「平成17年度輸入食品監視指導計画案」についての意見・情報の募集について	9件
H16.11.26～H16.12.26	「食品衛生法施行規則(昭和23年7月厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正に寄せられた御意見等について(イソプロパノール)	0件
H16.12.28～H17.1.28	「食品衛生法施行規則(昭和23年7月厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について(亜酸化窒素)	2件
H17.1.6～H17.2.2	「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(畜産食品中の動物用医薬品(塩酸ラクTOPAMIN)の残留基準設定)」についての意見・情報の募集について	集計中

3. 情報の発信（平成16年10月19日～平成17年2月4日）

（1）食品の安全確保に向けた取組のホームページ「食品安全情報」

食品の安全確保に向けた取組について「食品安全情報」のホームページにまとめ、情報を提供。

ホームページについては、現在、食の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会の議論を元に、より見やすくわかりやすいページを目指して検討中。

（2）主な情報提供の内容

時 期	媒 体	内 容
H16.11.1	ホームページ	死亡牛BSE検査で感染が確認された牛における異常プリオンたん白質の蓄積に関する調査研究結果について(Q & A)
H16.11.9	ホームページ	中国製ダイエット用健康食品等関連情報
H16.11.19	ホームページ	急性の脳症を疑う事案の発生について
H16.11.29	ホームページ	E型肝炎ウイルス感染事例について(E型肝炎Q & A)
H16.12.14	ホームページ	米から有機ヒ素化合物フェニルメチルアルシ酸(PMAA)が検出されたという発表について
H16.12.18	ホームページ	鳥インフルエンザに関する情報(京都の鳥インフルエンザ抗体検査の結果について)
H17.1.25	ホームページ	ノロウイルスに関するQ & A

（3）消費者からの意見等の受付

「食品安全情報」のホームページ上に、食品の安全性に関する行政の取組や情報提供のあり方についての意見等を受け付けるためのメールボックスを設置し、対応。

(別紙 3)

農林水産省におけるリスクコミュニケーションに関する取組について

最近(平成16年10月19日～平成17年2月4日)の実施状況

1. 意見交換会等の開催状況

(1) 大臣、消費・安全局との意見交換会・懇談会の開催

開催日	会議名
H16.12.3	大臣と消費者等との定例懇談会(平成16年度第2回)

(2) 「食品に関するリスクコミュニケーション」

1. 個別テーマ毎の意見交換会はこれまで東京で実施していたが、今回特に消費者の関心の高いテーマである「農薬」について、初めて地方で開催した。

(10月22日「農薬に関する意見交換会」 開催地：兵庫県)

なお宮城県においても、同様2月9日「農薬に関する意見交換会」を開催することとしている。(資料3 参照)

2. 食品安全委員会主催の全国49会場で行われた「食品に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症(BSE)対策に関する意見交換会 -」に厚生労働省とともに出席し、「BSE根絶のための飼料規制について」を説明した。

具体的には、輸入飼料(混合飼料等)の原材料の種類について把握し、輸入業者に対して禁止原料の有無について検査できる仕組みをつくる 小売業者について、現状を把握し、飼料混入防止のための監視・指導ができる仕組みをつくる 地方農政局等の農家に対する巡回指導の機会を活用した周知徹底の強化、都道府県による指導・監視項目の明確化について説明した。

(3) 地方農政局等における意見交換会等の取り組み

地方農政局、地方農政事務所、沖縄総合事務局において、シンポジウムや意見交換会等の主催やパネラーや講師の派遣を実施。

○主な意見交換会

10月27日 食の安全・安心フォーラム in ちば(関東農政局)

10月29日 食品に関するリスクコミュニケーション(栄養と健康に関する意見交換会)(東海農政局)

12月 8日 食品に関するリスクコミュニケーション(日本における牛海綿状脳

症（ＢＳＥ）対策に関する意見交換会）（東海農政局）

○「１６年１０月末現在での件数」

シンポジウムや意見交換会等の主催 全国計 ５６２回（１６年４月～）
 （平成１５年７月～１６年３月 全国計 １，２２２回）
 パネラーや講師の派遣 全国計 ３，９９５回（１６年４月～）
 （平成１５年７月～１６年３月 全国計 ３，５３９回）

２．意見募集の実施状況

募集期間	案件名	応募状況 (通数)
H17.1.26～2.25	輸入植物検疫規程の一部改正案についての意見・情報の募集	(募集中)
H17.1.21～2.21	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集	(募集中)
H17.1.21～2.21	薬事法関係手数料令（動物用医薬品等）の一部改正（案）についての意見・情報の募集	(募集中)
H17.1.21～2.21	植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案等について（オーストラリアのタスマニア産のさくらんぼの生果実及びイタリア共和国産タロッコ種のスウィートオレンジの生果実の輸入解禁）についての意見・情報の募集について	(募集中)
H17.1.7～2.6	動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集	(募集中)
H16.12.28～1.27	動物用医薬品、動物用医薬部外品及び動物用医療機器の品質管理の基準（ＧＱＰ）（案）、動物用医薬品、動物用医薬部外品及び動物用医療機器の製造販売後安全基準（ＧＶＰ）（案）及び薬事法施行令第20条第３項の規定に基づき農林水産大臣が定める医療機器（案）に係る意見・情報の募集について	(集計中)
H16.12.27～2.25	植物防疫法施行規則の一部改正案等についての意見・情報の募集	(募集中)
H16.12.24～1.24	動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集	(集計中)

H16.12.17～1.17	特定農薬（特定防除資材）に該当しないこととする資材の取扱い（案）に関する意見・情報の募集について	9 件
H16.12.16～1.15	家畜伝染病予防法施行規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集について	（集計中）
H16.12.10～1.11	植物防疫法に基づく港及び飛行場の指定に係る植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集	（集計中）
H16.12.10～1.11	遺伝子組換え生物等の第一種使用規程の承認申請案件に対する意見・情報の募集	8 件
H16.12.2～12.16	動物用医療機器のクラス分類（案）に係る意見・情報の募集について	1 件
H16.12.2～12.16	動物用医薬品等取締規則の全部を改正する省令案に係る意見・情報の募集について	2 件
H16.11.19～12.19	「動物用医薬品関係事務の取扱いについて」の一部改正についての意見・情報の募集	（集計中）
H16.11.15～11.30	家畜伝染病予防法施行規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集	0 件
H16.11.4～12.3	チリ共和国から発送されるピング種のさくらんぼの生果実に係る農林水産大臣が定める基準を一部改正することについての意見・情報の募集について	0 件
H16.10.29～11.30	植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案等（オーストラリア連邦産カンキツ属植物の生果実の輸入解禁）についての意見・情報の募集	（集計中）
H16.10.25～11.24	動物用生物学的製剤基準の一部改正案についての意見・情報の募集	0 件
H16.10.14～11.12	動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令案についての意見・情報の募集	0 件
H16.10.14～11.12	動物用抗生物質医薬品基準の一部改正案についての意見・情報の募集	0 件

3. 情報の発信

ホームページやメールマガジンを通じた情報提供

- 「食の安全・安心のための取組」

(URL:http://www.maff.go.jp/syoku_anzen/top.htm)

- 「食の安全・安心トピックス」(農林水産省をはじめ食品安全委員会、厚生労働省からの食の安全・安心情報を、毎日発信中)

(配信数: 10,673通(1月31日現在))

(URL: <http://www.maff.go.jp/mail/index.html>)

件名: 食の安全・安心トピックス(1月18日発行)

★★。:*。.:*:.* ☆。.:*:.* ★。:*。.:*:.* ☆。.:*:.*★★
食の安全・安心トピックス 平成17年1月18日発行
農林水産省 消費・安全局 消費者情報官
★★。:*。.:*:.* ☆。.:*:.* ★。:*。.:*:.* ☆。.:*:.*★★

ー平成16年11月24日に混入を確認したタイ国産うるち精米の異物についての記事を掲載しましたー

★★★お知らせ★★★

内容についてのお問い合わせは、直接、情報に明記されている担当課までお問い合わせください。

★★農林水産省の情報★★

1月18日

平成16年12月の国内産米穀の卸・小売価格の概況について
http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20050118press_2.htm

平成16年11月24日に混入を確認したタイ国産うるち精米の異物について
http://www.maff.go.jp/www/press/cont2/20050118press_8.htm

クローン牛の異動報告のとりまとめについて(H16.12.1~H16.12.31日異動情報提供分)
<http://www.s.affrc.go.jp/docs/press/2005/0118.htm>

★★関係機関の情報★★

1. 食品安全委員会

本日の新着情報はありません。

2. 厚生労働省

1月18日

平成16年11月6日 第1回食品の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会議事録
<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/mhlw/news/050118/050118-1.pdf>

平成16年11月26日 第2回食品の安全に関するリスクコミュニケーションの在り方に関する研究会議事録
<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/mhlw/news/050118/050118-2.pdf>